

小学5年生の実践

1. 題材 5年オリンピック 2021
 学級活動(1) ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決

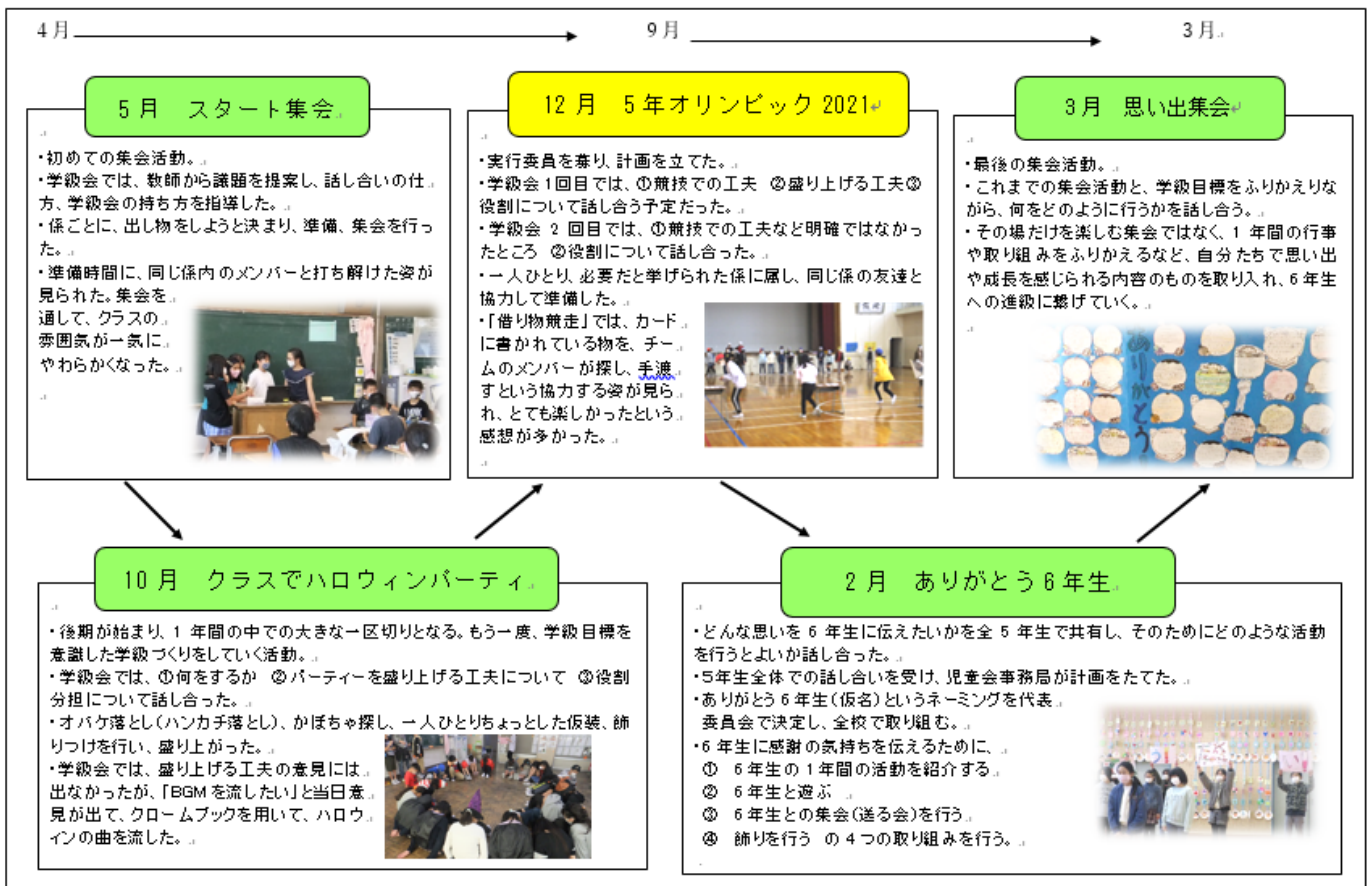
2. 題材について

9月末ごろ、「よりよい学級にするために、コロナ禍でもみんなで何かに取り組めることをしよう」と投げかけ、一人ひとりクラスのみんなとやってみたい活動を考えた。本活動の議題「5年オリンピック 2021」は、学級会提案カードに書かれたものの中で、最も数が多かった内容である。「東京オリンピックの年に、学級でも運動を取り入れた集会をしたい」「楽しそうで、もっと友達の輪を広げたり、仲を深めたりしたい」という児童の思いが書かれてあった。学級会では、みんなが楽しめ、仲を深めるために、「種目をどのように行うか」、「盛り上がるための工夫について」、「どんな役割が必要か」という三つの柱について、話し合い、自分たちで決定していく。自分ごととして、意見を持ち、自分の意見を表示する体験を積み重ねることで、自信や自己有用感につながるのではないかと考える。そして、お互いの意見を尊重しながら、よりよい方法をつくりあげていくことで、クラスへの所属意識を高めるとともに、自分達の力でよりよい学級をつくっていかうとする自治的能力が育まれるのではないかと考える。自己肯定感の低い児童が多い本学級にとって、学級のみんなが協力し、楽しい集会活動をつくり上げることは、望ましい学級集団作りのよい機会と捉え、本題材を設定した。

3. 第5学年及び第6学年の評価規準

育成を目指す資質・能力	○学級や学校の生活上の諸問題を話し合って解決することや他者と協働して取り組むことの大切さを理解し、合意形成の手順や活動の方法を身に付けるようにする。 ○学級や学校の生活をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、多様な意見を生かして合意形成を図り、協働して実践することができるようにする。 ○生活上の諸問題の解決や、協働し実践する活動を通して身に付けたことを生かし、学級や学校における人間関係をよりよく形成し、他者と協働しながら日常生活の向上を図ろうとする態度を養う。		
観点	よりよい生活を築くための知識・技能	集団や社会の形成者としての思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度
評価規準	みんなで楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるために他者と協働して取り組むことの意義を理解している。合意形成の手順や深まりのある話し合いの進め方を理解し、活動の方法を身に付けている。	楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるために、問題を発見し、解決方法について多様な意見のよさを生かして合意形成を図り、信頼し支え合って実践している。	楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己のよさを発揮し、役割や責任を果たして集団活動に取り組もうとしている。

4. 年間で関連を図って扱う題材



5. 本時までの活動

日時	児童の活動	指導上の留意点	◎目指す児童の姿 【観点】〈評価方法〉
11月12日(金) 朝の会	・議題を決定する。 (学級全員)	・9月末に出された議題案をもとに、学級全員で決定する。	◎「5年オリンピック2021」への見通しをもち、意欲的に取り組もうとしている。
11月15日(月) ～ 11月16日(火) 休み時間	・活動計画を作成する。(提案理由、話し合いのめあて、話し合うこと、決まっていること等を確認する) ・学級会での役割を確認する。 ・学級活動コーナーに掲示する。 (計画委員会)	・実態を踏まえ、日時や場所などの条件を「決まっていること」として教師が設定する。 ・提案者の思いや願いが学級全体の問題になるように、提案理由をしっかりと深めるようにする。クラスの現状→すること→めざすクラス の視点で作成する。	【主体的態度】〈学級会カード〉 ◎学級の絆を深められるような種目やみんなが楽しめるような工夫を学級会カードに書いている。
11月18日(木)	・学級会ノートに自分の考	・話し合うことや決まってい	【思考・判断・表現】 〈観察・学級会カード〉

学級活動	えを記入する。(学級全員)	ることが、共通理解できるように必要に応じて助言する。 ・提案理由を踏まえた自分の考えを記入できるようにする。	
11月22日(月) ～ 11月26日(金) 休み時間	・学級会カードに目を通し、出された意見を整理する。 (計画委員会)	・出された意見から話合いの見通しがもてるように助言する。必要に応じて短冊に記入する。 ・学級会カードに励ましの言葉等を記入し、話合いの意欲を高める。	

6. 本時の展開

(1) 本時のねらい

学級の仲をより深める「5年オリンピック 2021」にするために、種目等の工夫について、他者の意見のよさを受けとめながら合意形成を図ることができる。(思考・判断・表現)

(2) 児童の活動計画

第5回 学級会 活動計画			
議題	5年オリンピック 2021		
提案理由	最近、みんなで体を動かす遊びをしていないので、遊ぶ人も決まっている。そこで、運動が苦手な人も楽しめるような運動をみんなでしたい。そうすれば、楽しく運動ができ、クラスの仲をもっと深まり、笑顔のクラスになると思う。		
司会グループ	E グループ		
	司会	黒板書記	ノート書記
話し合いのめあて	○みんなが協力できる種目や盛り上がる工夫を考えよう。 ○みんなの意見の良さを受けとめて、自分の意見を表示しよう。		
決まっていること	○体育館で行う。 ○オリンピックの日 12月10日(金) 3, 4時間目 ○種目は、全員または、何人かで力を合わせてできるものにする。		

話し合いの順序	気を付けること	準備
1 はじめの言葉	・聞こえる声の大きさを言う。	・学級会カード
2 司会グループの紹介	・自分の役割と名前をはっきり言う。	(個人)
3 議題の確認	・みんなに分かるように丁寧に読んで確	・学級会グッズ

4 提案理由の確認 5 めあての確認 6 先生の話 7 決まっていることの確認 8 話し合い 柱① 「どのように種目をするか」 柱② 「盛り上げる工夫をどうするか」 柱③ 「どんな役割が必要か」 9 決まったことのかめ 10 ふりかえり 11 先生の話 12 おわりの言葉	認する。 ・時間、場所、種目数、気を付けること等について再確認する。 ・すでに出されているものを提示する。 ・種目で工夫について考える。 ・提案理由を考えて話し合うようにする。 ・工夫はいくつあってもよいが、できるかどうかを話し合って決める。 ・話し合いのはじめに、すでに必要だと分かるものは決定してよいか確認する。 ・②で出た案がそのまま役になったら、短冊を動かして時間短縮をする。 ・決まったことをはっきりと丁寧に発表する。 ・自分と友達のがんばったところを見つける。 ・拍手で会を終える。	・マグネット ・掲示物 ・短冊 ・決定マグネット ・学級会ノート （ノート書記）
--	---	---

(3) 教師の指導計画

話し合いの順序	指導上の留意点	◎目指す児童の姿 【観点】〈評価方法〉
1 はじめの言葉 2 司会グループの紹介 3 議題の確認 4 提案理由の確認 5 めあての確認 6 先生の話 7 決まっていることの確認 8 話し合い	・明るい雰囲気話し合えるよう、笑顔で見守る。 ・提案者の思いや願いを全員が理解し、学級全員の問題であることを確認する。 ・日時や場所などについてはあらかじめ教師が決めておく。	

柱① 「どのように種目をするか」	・提案理由を意識した話し合いができるように助言する。	◎これまでの集会活動の経験を生かしたり、友達の意見のよさを生かしたりして、5年オリンピックの内容や工夫について考えている。 ◎みんなで協力できる内容はどれがよいか根拠を明確にしながら発言したり、友達の意見と比べて聞いたりしている。 【思考・判断・表現】 〈発言・観察〉
柱② 「オリンピックを盛り上げる工夫をどうするか」	・話し合うこと①、②は「比べ合う」段階から進められるよう、事前に短冊を準備し、出されている意見が共通理解されるようにする。	
柱③ 「どんな役割が必要か」	・司会が進行に困ったときは、方向性を示唆する。	
9 決まったことの確かめ	・少人数で、話し合う時間をもつ。	
10 ふりかえり	・必要に応じて、折り合いをつけて合意形成を図ることの大切さについて助言する。	
11 先生の話		
12 おわりの言葉	・終末の話では、話し合いで良かった点、司会グループでのねざらい、今後の見通しや実践に向けての意識づけ等について簡潔に述べる。 ・今後の実践に向けて、意欲的に取り組めるような言葉かけをする。	

7. 本時後の活動

日時	児童の活動	指導上の留意点	◎目指す児童の姿 【観点】〈評価方法〉
12月1日 (水) 朝の時間	・決まったことを学級活動コーナーに掲示する。 ・役割分担が決まっていなければ、係の役割分担をする。	・学級会で決まったことの要点をまとめて書くよう司会グループに助言する。	◎「5年オリンピック2021」のめあてを意識し、友達と協力して取り組んでいる。
12月2日 (木) ～ 12月9日 (木) 休み時間等	・係ごとに計画を立てて、協力して準備をする。 ・帰りの会などで係ごとに経過報告等を行う。 ・練習が必要な種目は各自、各グループで練習を行う。	・係は必ず複数名で担当し、全員で協力して活動できるようにする。 ・準備の進捗状況を途中で確認し活動意欲の継続化を図る。	【思考・判断・表現】 〈観察・学級会カード〉
12月10日 (金)	5年オリンピック2021を行う。	・集会のねらいを確認し、協力して実践できるようにす	

3. 4時間目		る。 ・協力したり工夫して活動したりしている児童を称賛する。	
12月10日 (金)	活動全体をふりかえる。	・自分の態度を振り返るとともにめあてに基づいたふりかえりを行う。 ・自分の役割を果たすことや友達のよかったところについても認められるように助言する。	◎「5年オリンピック2021」の成果と課題を振り返り、自他のよさに気づき、次の活動に生かそうとしたりしている。 【主体的態度】 〈学級会カード・観察〉
帰りの会			

8. 本時の様子

①一部の意見で話し合いが進んでしまった。→話し合いの仕方を変える。

話し合いの仕方改善バージョン

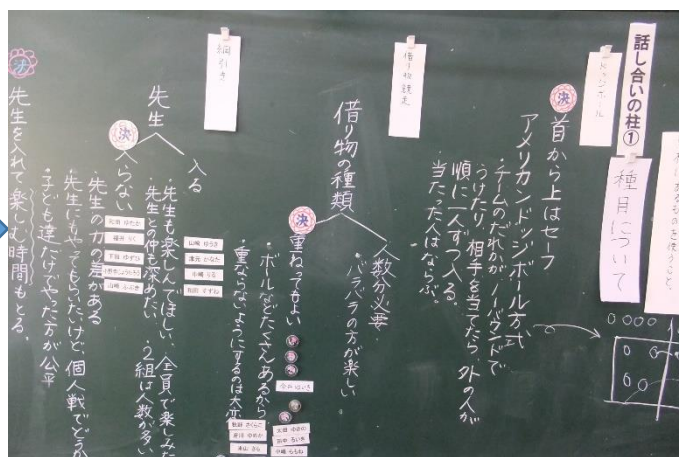
- ・板書・・・何について、誰がどんな立場かが明確に分かるように、話し合いに慣れるまでは教師が行ってよい。
- ・意見の出させ方・・・小グループでの話し合いでは、司会者は誰と誰が話しているかを観察し、全体の話し合いで指名して意見を聞く。
- ・提案理由は、学級目標に向けた一貫したもので行っていく→学級活動の取り組みが、年間でのPDCAサイクルにつながる。

②話し合いの柱①で終わってしまった。話し合いの柱②のオリンピックを盛り上げる工夫を出して、話し合いの柱③の役割分担をするよりも、どんな役割が必要か出し合うことで、それが盛り上げる工夫につながる。→話し合いの柱③を先に行う。

9. 本時後の活動の実際

＜学級会②を行う＞

学級会①でよく分からなかったところを話し合いの仕方改善バージョンで行った。また、話し合いの柱③を先に行った。



(決まったこと)

ドッジボール 首から上はセーフ

アメリカンドッジボール方式

- ・チームのだれかがノーバウンドで受けたり、相手のチームのだれかを当てたら、外の人が順番に一人ずつ入れる。
- ・当たった人は、当たった順で、並んでおく。

借り物競走 借りる物は、物に限定する。

借りる物は、一人一つカードに書いて、物を準備する。物は重なってもよい。

チームを前半、後半の 2 つに分ける。自分のチームメイトが借りる物を探して手渡す。

つな引き 時間は 30 秒。

人数をそろえるが、先生は入れない。

<役割分担・準備>

5 年オリンピック 2021 係

	係	内容
1	実行委員	計画・当日の司会進行
2	表彰	メダル作り
3	審判	ゴールテープ・綱引きのタイム測定
4	準備	借り物競走で使う机、コーン、カード回収箱
5	得点	得点表作成・借り物競走の順位を記入し、得点集計
6	放送	BGM・綱引きの実況中継
7	保健	借り物・用具の消毒、保健バッグ管理
8	プログラム	プログラム作成、プログラム・旗の掲示



朝の学級の時間等を利用し、準備時間を確保した。それでも、時間不足となり、休み時間を使ったり家で準備してきたりする子もいた。チームの旗作りでは、どんなものを書こうかという話し合いをし、和やかな雰囲気で作ることができた。

<5年オリンピック 2021 当日>

プログラム

- ① はじめの言葉
- ② ドッジボール（アメリカンドッジボール）
- ③ 借り物競走
- ④ 綱引き
- ⑤ 結果発表・表彰
- ⑥ おわりの言葉

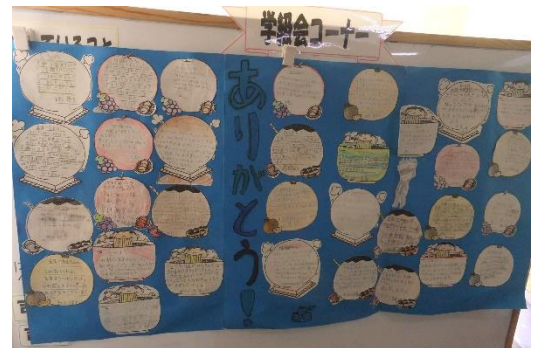


どの種目でも、仲間を応援したり、力を合わせたりする姿が見られ、盛り上がった。また、当日の係の仕事も率先して行い、とてもスムーズな進行となった。

<ふりかえり>

（隣のクラスからの感謝のメッセージ）

提案理由にもあがっていた、「楽しく運動をして、クラスの仲がもっと深まり、笑顔のクラスにする」が達成できたか、自分や友達のよかったところ、がんばり、次に向けての視点でふりかえりを行った。また、本学級が開催国となり、計画を主に行ったため、2組の児童から感謝のメッセージをもらった。予期しなかった2組からのプレゼントに、大喜びで、食い入るように読んでいる姿が見られた。



（本学級でのふりかえりより）

- ・実行委員さんががんばったおかげでできたんだと思う。みんなありがとう！
- ・体を動かすのも久しぶりで楽しかった。得点を記録したり、得点板を作ったりして、係の仕事をしっかりできたので、よかった。
- ・RくんとJくんが、ドッジボールでうまくキャッチしてくれてすごい！
- ・ドッジボールでは、ボールをあまり投げていない人にボールを譲る人がいてよかった。
- ・とっても楽しかった。借り物競走では、走る人とステージ前にいる人が、協力し合っていたしステージ前にいる人たちが、積極的に物を探していたのでよかった。
- ・ぼくは、メダルを作るのをがんばりました。一つ一ついいねいに作りました。みんなが楽しそうだったし、ぼくもとても楽しかったです。またこういうイベントをやりたいです。今日のM

VP は、「Y くん」実行委員としてがんばっていたから！

- Y ちゃんが、準備をすごくがんばっていたと思う。みんなで協力できて楽しかった。
- 全体的にみんなたくさん応援していて、すごくいい学年だなんて思いました。

5年オリンピック 2021 ふりかえり

5年組名前

1. 提案理由「楽しく運動ができ、クラスの仲がもっと深まり、笑顔のクラスにするため」は達成できたかな？

- ① できた ② だいたいできた ③ もう少し ④ 全然

2. 感想

(自分や友だちのよかったところ・がんばり・楽しかったこと・こうするとよかった・次はこうしたいなど)

[illegible]

名前（ ）

第（ ）回 学級会カード（月 日 曜日 時間目）		
議題		
提案理由		
話し合い のめあて		
決まっ ていること		
話 し 合 う こ と		
1	意見	理由
2	意見	理由
3	意見	理由

《話し合いのふりかえり》

① 提案理由やめあてを意識して話し合うことができましたか。	よくできた	できた	もう少し
② 友達やクラスのことを考えて、意見を表現することができましたか。	よくできた	できた	もう少し
③ 友達の意見のよいところを考えながら、聞くことができましたか。	よくできた	できた	もう少し
④ 決まったことや自分の役割がわかりましたか。	わかった	よくわからない	
☆感想やこれからの活動について思うことを書きましょう。			

学級会の進め方シート

	流れ	担当	言葉
1	はじめの言葉	司会	気をつけ。これから第()回 学級会を始めます。礼。
2	司会グループのし ようかい	司会	今日の司会グループをしょうかいします。 司会の()と()です。 黒板書記の()と()です。 ノート書記の()です。 よろしくおねがいします。
3	議題の確認	司会	今日の 議題は『 』です。
4	提案理由の確認	司会 提案者	提案者の()さん、提案理由を話してください。 提案者が提案理由を話す。 ありがとうございました。
5	めあての確認	司会	今日の話し合いのめあては、『 』です。 めあてが達成できるような話し合いにしましょう。
6	先生の話	先生	次は、先生からのお話です。先生、お願いします。 先生が話す。 ありがとうございました。
7	決まっていることの 確認	司会	決まっていることを確認します。
8	話し合い ① 出し合う  ② 比べ合う  ③ まとめる	司会	それでは、話し合いに入ります。 話し合うことは、 ① () ② () です。 まず、柱1の『 』について話し合います。考えを出してください。 ◆似たような意見がくり返されるとき ・「A の意見と B の意見をまとめるような意見はないですか」 ・「この意見とはちがう新しい意見はないですか」 ◆意見が行きづまったとき ・「まわりの人と 2 分間話し合ってください」 ・「〇〇さん考えを発表してください」 ・「提案理由を見て、もう一度考えてみましょう」 ◆賛成や反対が出て、決着がつかないとき ・「賛成や反対の意見をまとめるような意見はないですか」 ・「この〇つから決めていいですか？」 ◆話の方向がそれたとき ・「今は、〇〇について話し合っています。〇〇についての意見をお願いします」 柱1については、()ということに決まりました。 次に、柱2の『 』について話し合います。 * くりかえす 話し合いはこれで全部終わりました。
9	決まったことの確 かめ	司会 ノート書記	今日の話し合いで決まったことを、ノート書記の()さんに発表してもらいます。 ノート書記発表する。
10	ふりかえり	司会	今日の話し合いのふりかえりをしましょう。
11	先生の話	司会 先生	先生のお話。先生、お願いします。 ありがとうございました。
12	おわりの言葉	司会	これで、第()回 学級会を終わりにします。

